

平成29年度 事務事業評価表 A（平成28年度の実績評価）

記入年月日 平成 29 年 3 月 13 日

事務事業名: 障害福祉計画策定事業. 事業区分: 新規/継続. 担当: O20401000486. 所属課: 社会福祉課. 予算科目: 障害者福祉事業.

(1) 事務事業の概要. ①事務事業の概要 (事務事業の全体像). ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. ③計画策定委員会に関する事項.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移. ①手段 (担当者の活動内容). ②対象 (誰、何を対象にしているのか). ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか).

(3) 投入量 (事業費) の推移. 27年度 (実績), 28年度 (実績), 29年度 (計画), 30年度 (目標), 31年度 (目標), 期間限定総投入量.

事業費の内訳. 28年度事業費 実績 (千円), 29年度事業費 予算 (千円). 01 報酬, 11 需用費, 13 委託料.

(4) 当該年度の実施内容. 29年度の事業内容, 30年度の事業内容, 31年度の事業内容. 主要事業: 市長マニフェスト, 未来PJ事業, 合併建設計画事業.

事務事業名	障害福祉計画策定事業	事務事業No.	20401000486	所属課	社会福祉課
-------	------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

- ・平成5年に、障害のある人の自立及び社会参加のための支援を総合的に推進することを目的として障害者基本法が制定され、平成16年度の障害者基本法の一部改正において障害者計画の策定が義務づけられた。また、平成18年に障害者自立支援法が施行され、法に規定されるサービスを計画的に整備するため、3年を1期とした障害福祉計画の策定が義務付けられた。
- ・障害者自立支援法は、障害者の定義に難病を追加し、平成25年4月から障害者総合支援法へと変遷した。

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?

特になし。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	第1次総合計画を上位計画とし、障害者基本法、障害者総合支援法に基づく計画の策定であり、市の政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	第1次総合計画を上位計画とし、障害者基本法、障害者総合支援法に基づく計画の策定であり、公共関与は妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	関連する法律や国の障害者基本計画に基づくものであり、これまでの計画の振り返りやアンケート調査の結果を基に、障がい者団体の代表者、医療関係者、教育関係者、福祉関係者等を委員とし、専門的見地から審議をいただいている。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	障害者基本法、障害者総合支援法に基づく計画の策定であり、廃止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	障害者基本法、障害者総合支援法に基づく計画の策定であり、他に手段はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	平成28年度は、計画策定がなかった。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	第1次総合計画を上位計画とし、障害者基本法、障害者総合支援法に基づく計画の策定であり、一部の受益者に偏っているとはいえない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	平成26年度に第2期障害者計画(平成27~32年度)、第4期障害福祉計画(平成27~29年度)の計画策定を行った。平成29年に第5期の障害福祉計画(平成30~32年度)を策定予定である。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持		○																							
	低下																									
		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果	⑨																							
		コスト削減優先度評価結果	⑥																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>